

人と暮らしの伊那谷遺産プロジェクト

伊那谷地域の「土木」、「暮らし」、「自然」などにまつわる先人の足跡を『伊那谷遺産』として選定・提案し、地域振興を支援します

目的

伊那谷には美しくも厳しい自然風土の中で、土木のものづくりを工夫して生活を営んできた先人の足跡が多く残されています。土木のものづくりを振り返ることで先人が向き合ってきたことを再認識し、継承していくことは、地域の皆さんが地域の課題を一つ一つ克服していくうえで役立つものと考えました。天竜川上流河川事務所が進める治水・河川管理等の取り組みについて、これらの先人の営みを踏まえて整理して情報発信していくことで、防災教育や地域振興をより効果的に支援して参ります。

内容

- ① 『人と暮らしの伊那谷遺産プロジェクト選定委員会』の開催
- ② 選定した『伊那谷遺産』の公表
- ③ 『伊那谷遺産』を防災教育や地域振興などの様々な分野で活用

伊那谷遺産の候補

名古山の水除け

所在地：飯田市南和田名古山
建造年：江戸時代
昭和の初めの土石流でも家を守った実績がある



六地藏と三界万霊塔

所在地：高森町市田駅の西
建造年：江戸中期～後期



西天竜一貫水路

所在地：辰野町から伊那市小沢川
年代：大正11年～昭和3年(1922～1928)
八乙女水路橋
箕輪町、昭和2年(1927)完成、昭和17年に深沢サイフォン完成により現在は道路橋として使用されている



人と暮らしの伊那谷遺産プロジェクト選定委員会 委員会名簿 (五十音順、敬称略)

委員長	笹本 正治	信州大学副学長
副委員長	戸田 祐嗣	名古屋大学大学院工学研究科社会基盤工学専攻准教授
委員	伊藤 直喜	長野県飯田建設事務所
委員	大庭 晃夫	長野県経営者協会上伊那支部幹事長
委員	上沼 俊彦	長野県経営者協会飯伊支部幹事長
委員	蒲原 潤一	国土交通省天竜川上流河川事務所長
委員	高田 修	南信州広域連合事務所
委員	原 明善	長野県伊那建設事務所長
委員	平賀 研也	伊那市立伊那図書館長
委員	廣瀬 一男	上伊那広域連合事務所長
委員	本島 和人	飯田市歴史研究所調査研究員
アドバイザー	伊藤 一夫	上伊那郷土研究会会長
アドバイザー	小西 純一	信州大学名誉教授
アドバイザー	松島 信幸	伊那谷自然友の会常任委員

今後のスケジュール (案)

11月27日	1月～2月頃	2月～3月頃	次年度以降
第1回選定委員会	第2回選定委員会	第3回選定委員会	
選定基準検討	選定基準決定		
リスト検討	リスト検討	一部公表案の決定	『伊那谷遺産』を様々な分野で活用
活用方法検討	活用方法検討	活用方法(案)決定	

人と暮らしの伊那谷遺産プロジェクト事務局

国土交通省 中部地方整備局
天竜川上流河川事務所 砂防調査課
TEL:(0265)81-6417
FAX:(0265)81-6421